

## 図書館《私の使い方》

小路 沙貴



皆さんは、京都外国語大学の附属図書館を利用したことがありますか？また利用されている方は、どのように図書館を利用していますか？今回は、私の図書館の利用方法とおすすめのコーナーの紹介をします。

私が図書館を利用する主な目的は、専攻語の勉強です。専攻している言語は、ブラジルポルトガル語なのですが、英語とは違い、初めて見る文法や単語ばかりで覚えにくいいため、私は、第2閲覧室のEASY READING BOOKSコーナーを活用しています。このコーナーには、ポルトガル語で書かれた絵本などの簡単な本が置かれていて、文法や単語がわからなくても、不思議の国のアリスなど内容を知っている本であれば、ポルトガル語でもなんとなく読むことができます。本を楽しみながら、勉強ができるおすすめの勉強法です。ポルトガル語以外の言語もあるので、ぜひ利用してみてください。

勉強する際、頻繁に利用する場所がもう一つあります。それは、図書館内にある書庫です。私の場合、専攻語の勉強のために、ブラジルポルトガル語の本が所蔵されている書庫3Fをよく利用します。マイナーな言語なので大きな書店にいかないと関連する本を見つけることが出来ないのですが、京都外国語大学の図書館を利用すれば、私の希望の本が必ず見つかります。外国語大学だけあって、言語本の蔵書数は、非常

に多いです。学生の中には、一度も書庫に入ることがない人、書庫があることすら知らない人も多いみたいですが、テスト期間に自習するためだけに利用するのではなく、図書館を活用した効果的な勉強をしてみてもはどうですか？

次に、図書館のおすすめコーナーを2つ紹介します。第1閲覧室に入ってすぐ右の棚にあるオレンジ色の丸いシールが貼られている本を知っていますか？この棚にある本は、ベストセラー本になっています。図書館には、蔵書されている本が多すぎてどんな本を読もうか迷いますよね。そんな時にこのコーナーを見るのをおすすめします。きっと、あなたの趣味、興味に合った本が見つかると思います。

もう1つのおすすめコーナーは、ピックアップコーナーです。このコーナーは、随時テーマを決めて関連のある本を紹介しています。例えば7月のテーマは「ウォルトディズニー」だったので、『白雪姫』や『不思議の国のアリス』など皆さんにも馴染みのある本もたくさん置かれていました。図書館では、ただ本を並べているのではなく、自分に合った本が見つかるように本の位置や分類分けなどさまざまな部分で工夫をしています。もっともっと図書館を利用する人が増え、本を好きになってもらえたらいいなと思います。

こみち さき（ブラジルポルトガル語学科2年次生）

